

令和8年度

第10回 トリプルP ジャパン研究会

テーマ:「届けよう! 親と子の前向きな関係を育む子育て技術」



- 開催日時:2026年6月27日土曜日 9:30~17:00
- 開催場所:札幌医科大学 教育研究棟 D102 教室

●プログラム

基調講演 「トリプルP®の20年-その成果と今後の課題」

柳川 敏彦 (南紀医療福祉センター院長 NPO 法人トリプルP ジャパン理事長)

教育講演1 「子育て技術と親支援プログラム」

加藤 則子 (十文字学園女子大学特任教授 NPO 法人トリプルP ジャパン副理事長)

教育講演2 「児童相談所の現場から 機中八策®の考案に至るまで」

渡邊 直 (東京都杉並区子ども家庭部参事)

鼎談 「親子関係形成支援のために~親に何を届け、どう届けるのか~」

柳川 敏彦 渡邊 直 澤田いずみ(札幌医科大学 大会長)

指定発言 香川葉月(オーストラリアクイーンズランド大学認定前向き子育てプログラム トリプルP トレーナー)

一般演題報告

対話シンポジウム 「北海道浦河町におけるトリプルPの展開—当事者と共にすすめる安心・安全な地域づくり」

伊藤恵里子、吉村明美、当事者の方 (医療法人薪水浦河ひがし町診療所、子育て応援を考える会)

参加費: 会員 2000円 非会員 3000円 学生 1000円 (参加費は会場で受付の際お願いします)

参加申込期間

2026年3月16日から6月13日
(懇親会ご参加の場合は6月6日まで)

一般演題募集

2026年3月21日から5月18日
(裏面の募集要項をご参照ください)

問い合わせ先

第10回大会事務局 tp.sapns@gmail.com



参加登録コード



演題登録コード

CLICK ME!

朗報! レベル3、レベル4をお持ちの方へ

研究会翌日の6月28日、札幌医科大学にてレベル2の養成講座がハイブリッドで開催されます。レベル2はセミナー形式のプログラムですので多くの親御さんにご参加いただけます。ぜひこの機会にご受講ください。詳しくは法人HPをご覧ください。☞<https://www.triplep-japan.org/>

会場はこちら☞ <https://web.sapmed.ac.jp/jp/info/access.html>

第 10 回トリプルPジャパン研究会 ほっかいどう大会 演題募集要領

第 10 回トリプル P ジャパン研究会では、一般演題としてトリプル P に限らず、良好な親子関係を促進する支援に関わる研究報告、活動報告を全国各地域から募集します。皆様方の日ごろの成果についてご披露をいただきたく、奮ってのご参加をお願いします。

☆締め切り:2026 年 5 月 18 日(月)☆



☆抄録の形式

- ① 抄録は、Word フォームで作成してください。
- ② 次の様式で作成してください。A4 用紙 35 文字×45 行、余白は上下左右 3 センチ、本文は 1500 字程度とし、タイトル・著者・本文・図表を含め 1 枚に収まるように記載してください(パワーポイントでのご提出はご遠慮ください)。
- ③ 抄録の冒頭に、演題名、演者氏名、共同演者氏名ならびに所属を記載してください。
- ④ 研究報告の場合は、はじめに、目的、方法、倫理的配慮(人を対象とした研究の場合)、結果、考察、結論 等の記載をお願いします。
- ⑤ 活動報告の場合は、はじめに、活動内容、成果と課題等の記載をお願いします。対象者がいる活動の場合は参加者からの報告への同意について記載してください。
- ⑥ レイアウトや図表の挿入は各自でお願いします。

☆申し込み方法

- google フォームにご登録の上、フォーム内に提示されているメールアドレスへ抄録を送信してください。
- 抄録のファイル名は「演題タイトル_筆頭演者名」として Word と PDF ファイルを添付してお送りください。
- メール の 件 名 は「トリプル P 研究会一般演題申し込み」としてください。
- 抄録集は 6 月中旬にPDFを配信いたしますので、各自でご準備ください。

※抄録は可能な限り提出者の意向を尊重します。ただし、倫理的配慮、個人情報に関すること等で疑義があると判断した場合、演題提出者に連絡し、検討後に最終抄録とさせていただきます。

抄録提出・問い合わせ先 tp.sapns@gmail.com

😊 演題の採用は 5 月末をめどに主催者からメールでお伝えします 😊

ご応募お待ちしております！

タイトル MS ゴシック 12 フォント

筆頭演者氏名・所属
共同演者氏名 1・所属
共同演者氏名 2・所属
.....

【はじめに】
○○○.....

【活動内容】
○○○.....

【成果と課題】
○○○.....

【今後】
○○○.....

図や写真など

【参加者からの同意】
参加者からは口頭にて報告の同意を得た。

タイトル MS ゴシック 12 フォント

筆頭演者氏名・所属
共同演者氏名 1・所属
共同演者氏名 2・所属
.....

【はじめに】

○○○.....

【目的】

○○○.....

【方法】

○○○.....

【倫理的配慮】

○○大学倫理委員会の承認を得た（承認番号×××）。

【結果】

○○○.....

【考察】

【結論】

表 1 ○○○
